

# 出張復命書

令和 5 年 3 月 11 日

所属・職名・氏名	岡山県相談支援専門員協会 相談支援専門員 小林昌子	
出張目的	岡山県精神障害者地域移行推進検討会	
出張先	オンライン (Zoom)	
出張期日	令和 5 年 3 月 9 日 (木) 13:30-15:30	
相手方対応者	職名・氏名	岡山県精神保健福祉センター
復命概要	<p>出席者：</p> <p>岡山県精神保健福祉センター (山内参事、野口所長、高桑科長、黒瀬主幹、佐藤主任、山本主事)</p> <p>岡山県保健福祉部健康推進課精神保健福祉班 (佐藤総括副参事、國富主幹)</p> <p>積善病院 (江原理事長)</p> <p>NPO 法人岡山県精神障害者家族会連合会 (阪井副理事長)</p> <p>岡山県精神障がい者団体連合会 (鈴木代表)</p> <p>岡山県産業労働部労働雇用政策課労働調整班 (鳥越副参事)</p> <p>岡山県土木部都市局住宅課計画班 (藤本総括副参事)</p> <p>岡山県保健福祉部長寿社会課介護保険推進班 (中村主任)</p> <p>岡山県保健福祉部障害福祉課障害福祉企画班 (秋山主任)</p> <p>岡山県保健福祉部障害福祉課障害福祉サービス班 (逢澤主幹)</p> <p>倉敷市保健所 (河原氏)</p> <p>岡山県備前保健所 (須山技師)</p> <p>岡山県備前保健所東備支所 (佐藤主任)</p> <p>岡山県備中保健所 (平松主幹)</p> <p>岡山県備中保健所井笠支所 (河辺総括副参事)</p> <p>岡山県備北保健所 (大久保主任)</p> <p>岡山県備北保健所新見支所 (岡部主任)</p> <p>岡山県真庭保健所 (渡辺主任)</p> <p>岡山県美作保健所 (立石総括副参事、秋山技師、松田技師)</p> <p>岡山県美作保健所勝英支所 (武下技師)</p> <p>岡山県精神保健福祉士協会 (河合会長)</p> <p>岡山県精神科医療センター (黒岡氏)</p> <p>NPO 法人おかやま入居支援センター (伊藤氏)</p> <p>岡山県相談支援専門員協会 (山本氏、小林)</p> <p>1 開会</p> <p>岡山県精神保健福祉センター賛辞 山内康彦氏より</p> <p>2 話題提供</p> <p>(1) 法改正、県の取り組みについて</p> <p>岡山県保健福祉部健康推進課精神保健福祉班</p>	

岡山県備北保健所新見支所主任 岡部佳奈英氏より  
 (2)今年度の取り組みについて  
 岡山県精神保健福祉センター主事 山本泰資氏より  
 3.活動、話題報告  
 「精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム推進に向けた取り組みについて」  
 (1)当事者活動について  
 岡山県精神障がい者団体連合会代表者 鈴木健司氏より  
 (2)家族会の活動について  
 NPO 法人岡山県精神障害者家族会連合会副理事長 阪井ひとみ氏より  
 4.精神障害のある方の住まいについて  
 (1)話題提供  
 1)地域移行後の再発防止策について  
 積善病院理事長 江原良貴先生より  
 2)住居支援の取り組みについて  
 岡山県土木部都市局住宅課計画班総括副参事 藤本賀隆氏より  
 (2)意見交換  
 課題や取り組みについて

- ・包括で、家族への相談と合わせて協議の場の設定を入れたほうが良いと思います。また、市町では地域格差もあるので、包括を圏域単位でおこなってはどうか。(江原理事長)
- ・現在は自立支援協議会で話ができるように、具体的に自立支援協議会にコアメンバー会議を作って課題について、にも包括を切り口としたこの新見市の支援体制をいろんな視点で話をしています。(岡部主任)
- ・仕事をしながら住居も探す支援をする時に優先順位に悩むことがあります。(河合氏)
- ・岡山県内の障害者就業生活支援センターに問い合わせをしてみてもと思います。(鳥越副参事)
- ・家を借りるための前段階の課題、特に長期入院の方について携帯携帯の契約の困難さも、非常に大きな問題になっている。(鈴木氏)
- ・日本ではじめての今試みで、岡山けんかれんがサテライト型グループホームを岡山に作りました。県内にはシェルターを利用して仕事につなぐ活動団体がいくつかあります。(阪井氏)
- ・今の時代、人とつながる時にも携帯が必要な時代になっているので、これから重要な課題だと思っています。(伊藤氏)

5 その他  
 6 閉会  
 岡山県精神保健福祉センター所長 野口正行氏より

会長検印	令和 5 年 3 月 13 日
	